

XDA-1

XDA-1-BK	4562430950745	198,000 (税別)	ブラック
XDA-1-SV	4562430950738	198,000 (税別)	シルバー

ESS Technology 社の最新 ES9038Pro DAC チップは、チャンネルあたり 4 つの DAC を内蔵し、モノ仕様とすることで 8 チャンネル x 4 の 32 個の DAC として機能します。さらに、LR 独立にデュアルモノ仕様とすることにより、64 個の DAC で並列処理する仕様です。新たな量子化アルゴリズムを採用した Hyperstream™ II テクノロジー、マスタークロック仕様の変更、新デジタルフィルター、新ジッター対策など、最新の ESS テクノロジーを余すことなく使用し、その実装方法やボードレイアウト、パーツ選定などオーディオ設計すべての要素に配慮し、チャンネル間のクロストークも限りなく低く抑え、圧倒的なダイナミックレンジの広さと歪率の低さを実現しました。



430 x 320 x 90 7.0Kg

●特徴：DPLL モード設定

デジタル位相同期回路は、入力クロックをベースにフィードバック制御を加え、内蔵のUltra-Low Phase Noise Oscillatorを用いて、クロックから位相が同期したクロック信号を出力することにより、DACの量子化ノイズとジッターの向上を図っています。このDPLL機能のオン・オフとそのフィードバック制御を機能ボタンにより、15段階で設定することができます。

●特徴：ディエンファシス

ディエンファシス機能は、USB 伝送では高周波成分の損失が大きくなるため、伝送線路そのものがローパス・フィルタとして働き、歪みによる信号干渉が生じ、品質の悪い波形になってしまいます。減衰に合わせ、送信側で低周波成分を減衰させておき、伝送線路を通った後でバランスすることにより、歪みをなくし、よりジッターの低減を図ります。

●特徴：電源

MONO モード用に L,R 独立の IV 変換回路を用い新開発した、低ノイズ、大容量電源を搭載。トランジスタ、コンデンサなどの構成パーツや、レイアウト、端子品質などにも一切妥協せず、原音に正確で雑味のないナチュラルな音質を実現しました。

●特徴：JRiver Media Center に最適な DAC

Windows 版 JRiver から、最大 8xDSD ネイティブ形式 DSD512 にて接続が可能です。(内臓 USB 接続時)

Mac (Core Audio) , Linux 版 (ALSA) にも対応させ、USB 接続時 2xDSD モード DSD256 に対応します。また I2S アダプターを経由接続することにより、4xDSD、DSD ビットストリーミングモードでの接続が可能となります。OS の違いで DPLL の設定値が異なることが理解できるのもユニークなポイントです。

●仕様：

INPUT

COAX/BNC/AES/OPT/I2S-E(RJ45)/I2S-H(HDMI)/USB*

*) USB レスモデルには本体に USB 入力端子はありません。

Sample Rate

PCM 44K/48K/88K/96K/176K/192K/352K/384K/768K*

DSD 64X/128X/256X/512X/1024X*

DOP 64X/128X/256X

*) 入力・再生ソフトウェアにより最大値は異なります。

OUTPUT

RAC : 2Vrms XLR: 5 Vrms

FR (20Hz~20KHz) $\pm 0.2\text{dB}$ DNR > 135dB

SNR > 120dB

THD < 0.0002%

POWER

18W

対応 OS

Windows (WASAPI、ASIO) 、Mac (Core Audio) 、Linux (ALSA)
